

# 75

# NAGAI LEBEN

## 第75期報告書

2023年9月1日から2024年8月31日まで

いのちの力になりたい。

 ナガイレーベン株式会社



## ごあいさつ



代表取締役社長

澤登 一郎

「いのちの力」を支える使命に邁進してきた弊社にとってパンデミックや異常気象、国家間や宗教間の戦争など昨今の世界情勢は歴史的な局面にあると言わざるを得ません。

わが国では円安の進行、株価の乱高下、マイナス金利政策の解除など想定を超える出来事が起こりました。一方、診療報酬、介護報酬の改定はあったもののインフレによる支出増、患者数の減少、新型コロナウイルス感染症対策補助金の終了により、大変厳しい状況となりました。このような状況のもと、弊社売り上げも期ズレ案件が顕著に発生し、減収となりました。

今後は中長期的な視点で、顧客との絆を第一に多角的な市場アプローチを展開してまいります。医療従事者様はもとより患者様マーケットの深耕、環境問題を意識したオベ市場向けコンベルパックの展開を目指します。海外においては、洗濯のアウトソーシングが普及する韓国、台湾マーケットの掘り起こしなど、国内外市場の拡大を図りつつ、弊社の使命を果たしていく所存です。

今後とも皆様のご支援、ご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

時をつないで。

医療と看護、それは自然の理です。人が人らしく、安心して生きる社会にはなくてはならない基本。ナースの喜びと、患者さんや家族の喜びをひとつに。その喜びが社会全体へ広がってゆくように、私たちは願います。いま国家間の戦争や民族間の争いが後を立ちません。だからこそ私たちは、暗い風潮ではなく、人が人を思いやり、それぞれの命をたいせつにするやさしさに耳を傾け、考え続けます。ひとりひとりの輝く個性を大切にしたい。ひとつとして同じ形のない石は、大自然の営みの結晶であり、未来を開く貴重な記憶を内包しています。身近な自然を知ること、それは自然の一部である私たちの本質を理解することです。100周年からさらに10年。私たちは着実に時をつないでいます。心を癒す気持ちの良さを追求したオリジナル素材「サフィール®」、復職された方へお届けする「プラチナナース」、男女兼用の女性白衣に最適なサイズ展開、自然環境に配慮したオベ用スクラブ「コンペルプラス®」など、自信を持って最新白衣を提案しています。



撮影協力 神奈川県立近代美術館 葉山

**MACKINTOSH  
PHILOSOPHY**  
medicalwear®

伝統と革新、安心と希望。  
心地よさという結晶。

人が人を生かし、人のために守るべきことを守る。このあたりまえが持続可能な社会を支えます。英国を代表するアウターウェアブランドのセカンドラインとして誕生したマッキントッシュフィロソフィー、そして一世紀以上にわたり白衣とともに歩み続けてきたナガイレーベン。普遍的な美しさをベースに、時代が求める先進機能の充実が心地よさの世界を広げます。



## Beads Berry®

クリニックにも病院にも人気のハウスブランド。



## 37° trente sept degrés®

プラチナナースに向けて新展開。



心まで癒す快適さを、糸作りから追求。



女性に寄り添った男女兼用新サイズ展開。



## EARTH SONG®

環境への配慮を白衣に託したアースソング。



## MACKINTOSH PHILOSOPHY medicalwear®

4 伝統と革新、安心と希望の結晶、マッキントッシュフィロソフィー。



## Patient wear

内装にマッチする患者様向け院内ウェア。



## COMPELPLUS®

5 エコ素材使用の環境に優しいオベスクラブ。

# B 連結業績ハイライト Business Highlight

## 第75期決算の概要

売上高	164億円	前年同期比 7.6億円減
売上総利益率	42.8%	前年同期比 1.1ポイント減
営業利益	40億円	前年同期比 6.0億円減
当期純利益	28億円	前年同期比 4.0億円減
総資産	467億円	前年同期比 6.5億円減
自己資本比率	91.4%	

ウクライナ情勢やイスラエル・パレスチナ情勢での地政学上のリスクの深刻化、原材料及びエネルギー価格の高騰や円安による物価高など、先行き不透明な状態が続いております。医療・介護を取り巻く環境としましては、インフレによる資材購入費や光熱費などの支出増に加え、患者数の減少、新型コロナウイルス感染症対策補助金の終了に伴う収入減により、医療施設等の経営環境は大変厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)の売上高は、前年同期比4.5%の減収と厳しい結果となりました。

生産に関しましては、度重なる資材類の価格改定を受けて、原材料価格の高騰の影響により、前年同期比1.1ポイントダウンの42.8%となりました。

## 来期の業績見通し

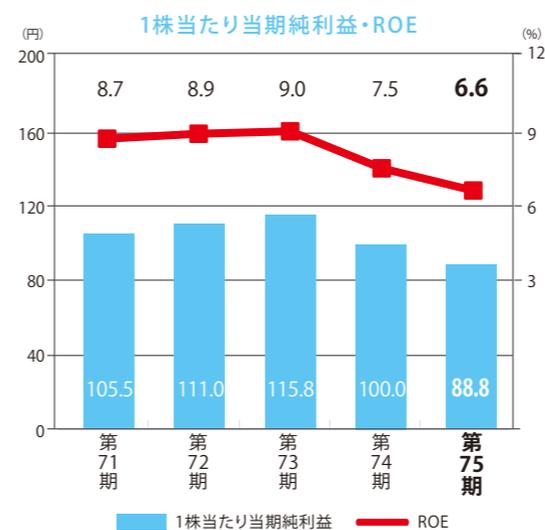
売上高	175億円	前年同期比 6.6%増
売上総利益率	41.7%	前年同期比 1.1ポイント減
営業利益	40億円	前年同期比 1.9%増
当期純利益	28億円	前年同期比 2.2%増

医療、介護を取り巻く環境といたしましては、インフレ影響の長期化により物価上昇の影響を受け、厳しい経営環境が続くものと考えられます。

このような状況下において、前期からズレ込んだ更新案件と大口案件の見通しが立っており、また患者ウェア新商品の拡販に加え既存品の補充需要を推進することで、前年同期比6.6%増の売上高を目指します。

生産に関しましては、インフレによる原材料価格の高止まり、国内最低賃金の見直しの継続による人件費の上昇も見込まれる中、海外素材の活用と海外生産へのシフトを進めることで、原価低減に努めてまいります。

## 主な経営指標



# F 連結財務諸表の概要 Financial Statement

## 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期末 2023年8月31日	当期末 2024年8月31日
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	38,995	38,285
固定資産	8,382	8,441
資産合計	47,377	46,727
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	3,223	3,106
固定負債	940	923
負債合計	4,163	4,029
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	43,164	42,629
その他の包括利益累計額	49	68
純資産合計	43,214	42,697
負債純資産合計	47,377	46,727
1株当たり純資産	1,346円05銭	1,355円91銭

(2024年8月31日現在)  
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てています。  
この財務諸表は主要な項目を表示しています。

**Point**  
流動資産は、現金及び預金の減少等により、前期比709百万円の減少となりました。

**Point**  
固定資産は、建物及び構築物等により、前期比59百万円の増加となりました。

**Point**  
株主資本は、前期比5億35百万円減少いたしました。株主還元として、19億26百万円の配当金の支払、14億49百万円の自己株式の取得を実施いたしました。

## 株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 2023年8月31日	当期末 2024年8月31日
株主資本合計(期首残高)	42,229	43,164
当期変動額	935	△535
株主資本合計(期末残高)	43,164	42,629

## 損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 2023年8月31日	当期末 2024年8月31日
売上高	17,181	16,412
売上原価	9,634	9,383
売上総利益	7,547	7,028
販売費及び一般管理費	2,942	3,024
営業利益	4,604	4,004
営業外収益	118	122
営業外費用	50	52
経常利益	4,673	4,074
特別利益	-	-
特別損失	1	0
税金等調整前当期純利益	4,671	4,074
法人税等	1,445	1,252
当期純利益	3,226	2,822
1株当たり当期純利益	100円04銭	88円77銭

**Point**  
販売費及び一般管理費では、賃金引き上げ等により、人件費が増加しました。

**Point**  
営業活動によるキャッシュ・フローは22億86百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、主に定期預金の払戻に対する預入の超過支出等で17億69百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払(19億25百万円)、自己株式の取得(14億53百万円)を行いました。これらの結果、現金及び現金同等物の期末残高は53億49百万円となりました。

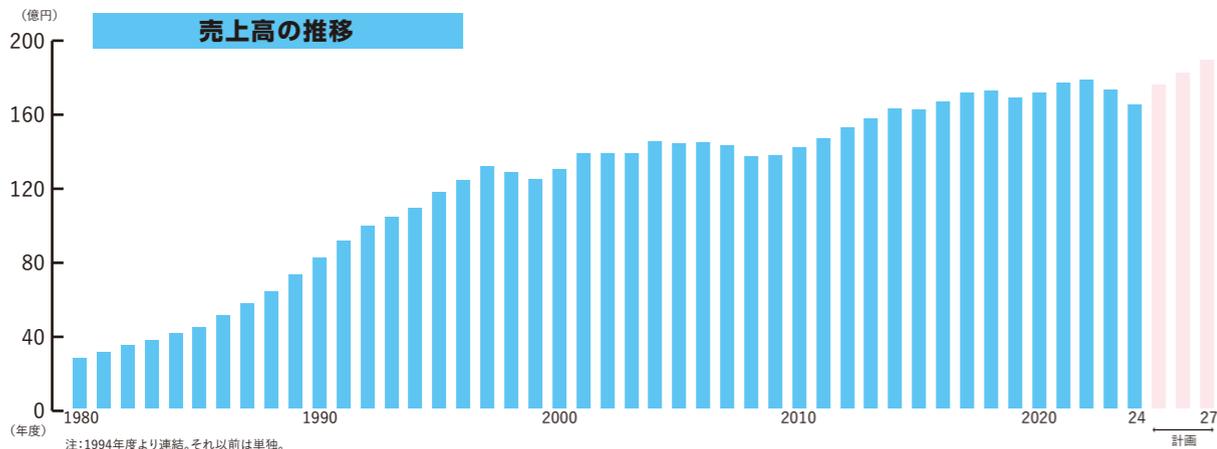
## キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 2023年8月31日	当期末 2024年8月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,812	2,286
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,417	△1,769
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,935	△2,929
現金及び現金同等物の増減額	2,298	△2,409
現金及び現金同等物の期首残高	5,460	7,759
現金及び現金同等物の期末残高	7,759	5,349

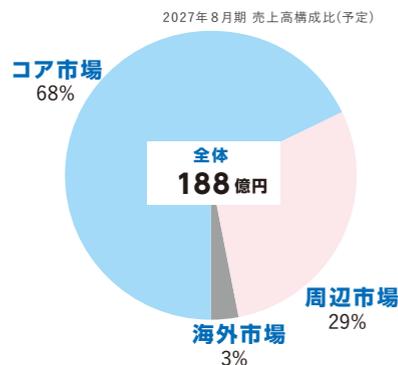
# 事業戦略 Business Strategy

日本国内の看護・介護の従事者数は、社会保障の拡充などもあり、安定的な増員が予想されています。今後も当社は、医療・看護・介護市場に特化し、その周辺市場を広げ、医療従事者のみなさまにさらに歓迎される商品を提供し、より社会に貢献できる企業を目指してまいります。



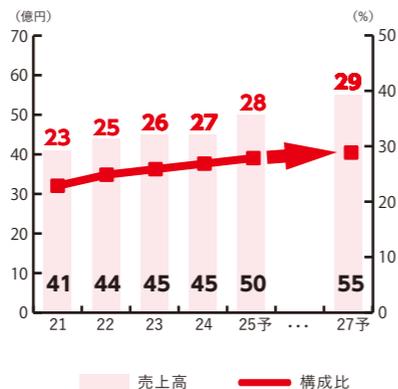
## コア市場の深耕

●コア市場(ヘルスケアウェア・ドクターウェアなど)の付加価値戦略での深耕



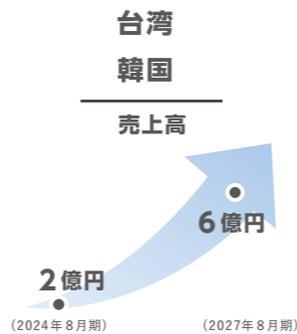
## 周辺市場の拡大

●周辺市場(患者ウェア・手術ウェア)のシェア拡大



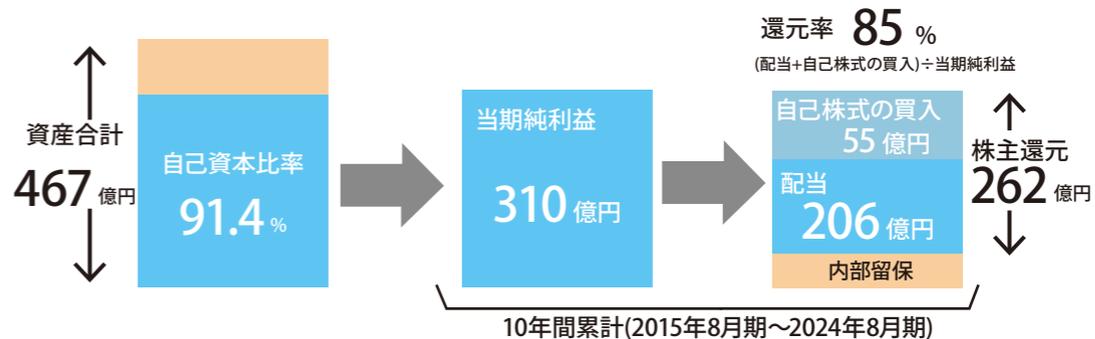
## 海外市場の開拓

●海外市場の開拓  
当社ビジネスモデルを海外に展開



# 株主様への還元 Rewarding Policies

当社は、株主の皆さまへの利益還元の充実を経営課題のひとつとして位置付け、強固な財務体質の強みを生かし、配当性向を当社単体の純利益の50%以上、安定的な配当金額を継続とする方針で、必要に応じて自己株式の取得等を積極的に実施しております。



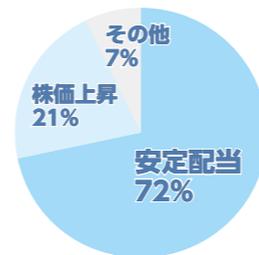
# 株主さまアンケート Survey Results

## 株主さまアンケート結果(前回実施)のご紹介

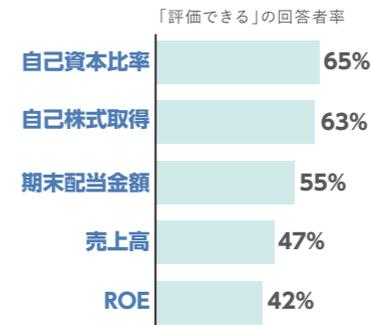
毎回、本誌と一緒にお送りしておりますアンケートはがきに、多くの株主の皆さまよりご回答をいただいております。当社は株主の皆さまからご満足いただけるよう、アンケートを通じて集まりましたご要望等は、できるところから対応をさせていただきます。

### 集計結果

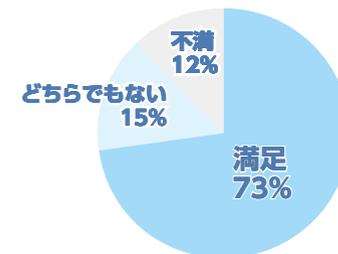
当社株式の保有目的は何ですか？



当社の業績等に対する評価はいかがですか？



当社への評価を教えてください。



# 会社概要 Corporate Outline

商号 ナガイレーベン株式会社 (2024年11月22日現在)

本社 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目1番10号

設立 昭和25年7月20日

資本金 1,925,273,475円

社員数 128人(グループ従業員数500人) (2024年8月31日現在)

役員

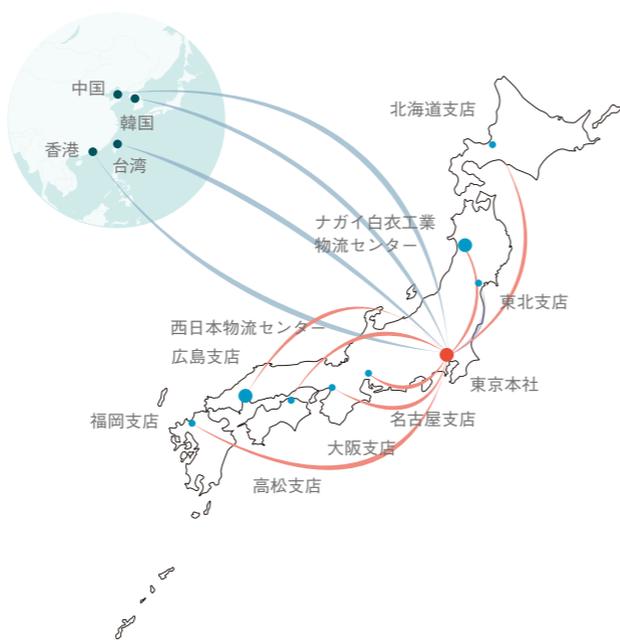
代表取締役社長	澤登 一郎
常務取締役 経営企画本部長	齊藤 信彦
取締役 業務本部長	朝井 克司
取締役 企画本部長	山本 康義
取締役 営業本部長	新谷 欣哉
取締役 管理本部長	山村 浩之
取締役 常勤監査等委員	荻野 和孝
社外取締役 監査等委員	三嶋 浩太
社外取締役 監査等委員	野口 恵美子

主な事業所

本社  
ナガイレーベン物流センター  
ナガイレーベン第2物流センター  
ナガイレーベン西日本物流センター

北海道支店 東北支店  
名古屋支店 大阪支店  
広島支店 高松支店  
福岡支店 台北支店

関係会社 ナガイ白衣工業株式会社



# 株式情報 Stock Information

株式情報

発行可能株式総数 100,000,000株

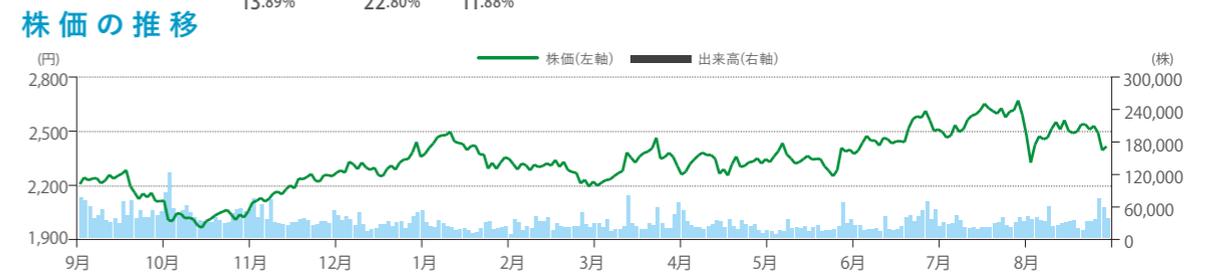
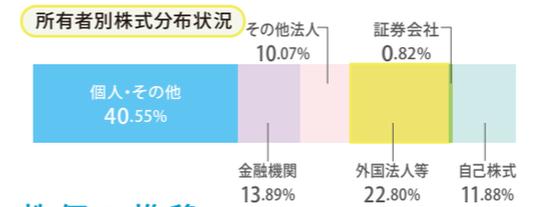
発行済株式総数 31,489,847株  
(自己株式4,246,153株を除く)

株主数 2,713名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
澤登 一郎	5,822,573	18.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,398,900	10.8
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	2,169,427	6.9
JP MORGAN CHASE BANK 380055	1,743,534	5.5
有限会社登龍	1,455,300	4.6
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,106,100	3.5
澤登 辰郎	1,050,200	3.3
RBC IST 15 PCT NON LENDING ACCOUNT-CLIENT ACCOUNT	850,100	2.7
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	779,728	2.5
澤登 春江	623,600	2.0

注 1. 当社は、自己株式を4,246,153株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。



株主メモ (2024年8月31日現在)

決算期 毎年8月31日

定時株主総会 毎事業年度末の翌日から3か月以内

基準日 毎年8月31日

IRカレンダー

4月	決算発表(中間)	10月	決算発表(通期)	11月	株主総会 配当金支払
----	----------	-----	----------	-----	---------------

公告掲載方法 電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。  
公告掲載URL <https://www.nagaileben.co.jp/>

単元株式数 100株

上場証券取引所 東京証券取引所(銘柄コード7447)

(お知らせ)  
当社の株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社は、三井住友信託銀行株式会社と2025年1月1日をもって合併いたします。これに伴い、同日以降、当社の株主名簿管理人および特別口座の管理機関は次とおり変更となります。なお、2025年1月1日から5日までは、三井住友信託銀行の休業日につき、実際のお取扱いは2025年1月6日(月)からとなります。

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号部

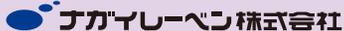
同事務取扱所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

郵送物送付先・お問い合わせ先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-707-843(フリーダイヤル)

インターネットホームページURL <https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/>  
(よくあるご質問(FAQ)) [https://faq-agency.smb.jp/?site\\_domain=personal](https://faq-agency.smb.jp/?site_domain=personal)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】  
証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話番号先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

いのちの力になりたい。



本 社 〒101-0044 東京都千代田区銀冶町2-1-10 Tel.03-5289-8200 (代) Fax.03-5289-7935

営 業 本 部 Tel.03-5289-7891 (代) Fax.03-5289-7917

北海道支店 〒065-0017 札幌市東区北17条東3-2-19 Tel.011-741-1416 (代) Fax.011-741-1417

東北支店 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-8-11 Tel.022-256-1001 (代) Fax.022-256-1004

名古屋支店 〒461-0002 名古屋市東区代官町35-16第一富士ビル6F Tel.052-979-4300 (代) Fax.052-979-4301

大阪支店 〒537-0024 大阪市東成区東小橋1-17-26 Tel.06-6977-2221 (代) Fax.06-6977-3700

広島支店 〒733-0003 広島市西区三篠町2-17-16広本ビル1F Tel.082-509-3001 (代) Fax.082-509-3003

高松支店 〒761-0113 高松市屋島西町1897-17 Tel.087-843-2328 (代) Fax.087-843-2329

福岡支店 〒810-0013 福岡市中央区高砂2-11-11 Tel.092-526-7778 (代) Fax.092-526-7779

台北支店 台北市中山區復興北路178號8F之4 Tel.02-2545-5885 (代) Fax.02-2545-6149

ナガイレーベンホームページ <https://www.nagaileben.co.jp>

いとなギャラリーホームページ <https://www.itona.jp>



ナガイレーベン株式会社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。